



岩井よしえ Tel/Fax955-7340 深良 2706-2
(ブログ、ツイッター、YouTube) 岩井よしえ
yosie-820aug@purple.plala.or.jp



岡本かずえ Tel/Fax992-5174 茶畑 854-3E101
(ブログ、ツイッター、YouTube) 岡本かずえ
peace_love_cabird@yahoo.co.jp

明るい裾野

弱いひと 困っているひとの味方—直線の共産党

困ったことは岡本かずえ、岩井よしえのなんでも相談へ

①誰も理解できない「アベノ・ヘリクツ解散」は共産党の躍進でノックアウト。② 12月議会、市民を守る共産党市議団の質問、岩井よしえ議員は初質問。③ 駅東の道路計画。

自民党国会議員も
説明できません

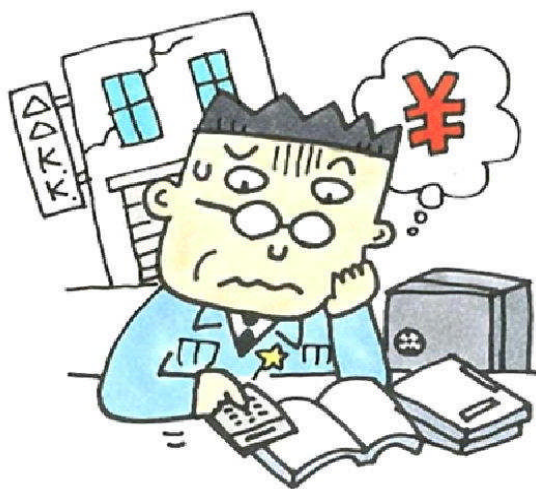


誰も理解できない「アベノ・ヘリクツ解散」に
くらしを守る共産党の躍進で
ノックアウトパンチを



安倍政権の「実績」は、①消費税増税による「増税不況」、②憲法 9 条破壊の集団自衛権閣議決定、③雇用破壊、④福祉切り下げ、⑤「福島」無視で原発再稼働、原発外国へ売り込み、⑥知ろうとすれば監獄の「特定秘密保護法」等々、悪法 悪行だらけ。 NO!!!NO!! アベ

増税不況」の中での総選挙は
12月2日公示 14日投票



7～9月期の国内総生産（GDP）速報値が前期比 0.4 %減、年率換算 1.6 %減という、政府・財界の予想を大幅に下

回る衝撃的数字となりました。

アベノミクスの正体は 物価を上げれば景気は回復」というもの



消費税 8 %増税が家計を直撃し実質雇用者報酬が減っている庶民の消費が低迷、ここへさらに円安での物価上昇が追い打ちを掛けて庶民の暮らしを襲ってい

ました。「物を買うことが出来ないのだから景気は悪くなる」のは当たり前です。

しかし、安倍政権も財界もこれが見えません。大企業は史上最高の利益を上げています。だから景気は良くなると思っているのです。

街の声に、「これ、おかしい！」と 激高する安倍首相



18日のテレビ各局は相次いで安倍首相が登場しました。大宣伝です。しかし、その中で、「全然、恩恵を受けていない。給料も上がっていない」などの街の声やキャスターの質問に、「それは間違っている！」「これ、おかしい！」と、キャスターなどへ腕を突き出し指さして自分の意見を一方的に発言するだけで、「批判」には一切耳を貸さない態度でした。

今年の8月6日広島平和式典で被爆者の方から首相の方針に対しての発言がされると、「意見の相違です！」と言って立ち去ったのを思い出します。

広島の場合も今回のテレビ局の件も一国の首相の取る態度ではありません。

「経済詐欺」安倍首相の ウソとごまかしあれこれ

① 安倍首相「アベノミクスが成果を上げて好循環が生まれている」、実際は「実質賃金15ヵ月連続減少！」



② 安倍首相「消費増税は社会保障、財政再建のため」、実際は「福祉切り捨てのオンパレード」

総選挙 飽きもせずまだ政党组 み合わせで騒ぐマスコミには もう 騙されないようにしましょう

総選挙の時だけ突然「反自民」言い出す政党がゾロリ。地方選挙ではほとんどが相乗り・オール与党です。「みんなの党」など、「みんなオレのモノ党」であったことが知れ渡り、解党となるようです。このような状態に対し、16日放送のTBSの「時事放談」で野中広務元官房長官は、

「共産党以外に、野党として胸を張って堂々とたたかっていく姿はまったくない」と発言しています。

ウソをつかず無骨に92年間弱い人の味方で頑張ってきた日本共産党を認める人が増えています。

今回の解散総選挙、「明るい裾野」
編集部は次の命名を考えました。

**「アベノヘリクツ解散」
増税不況解散」**

裾野市議会 12月定例会日程

始まりの時間はいずれも午前 10 時からです。

日時	会議名 会議内容	質問者等
11 月 27 日(木)	本会議 提案理由の説明、 補足説明、付託議案の質疑、 委員会付託	
11 月 28 日(金)	本会議 一部の議案質疑・討論・採決	
12 月 4 日(木)	本会議 一般質問	賀茂博美、内藤法子、土屋秀明、杉本和男
12 月 5 日(金)	本会議 一般質問	井出 悟、杉本平治、三富美代子、小林 俊
12 月 8 日(月)	本会議 一般質問	二ノ宮善明、佐野利安、岡本和枝、広瀬主博
12 月 9 日(火)	本会議 一般質問	岩井良枝、小田圭介、村田 悠

岡本和枝議員の一般質問(抽出) 12 月 8 日(月)の午後 1 時 15 分頃からです

1. 駅西区画整理事業の新道西側は中止を

今が転換点ではないでしょうか。この裾野のまちはどうなってしまうのか。市長の見解を伺います。

2. (都市計画道路)平松深良線の未着工部分(茶畑浅間神社西側から南)に「時のアセス」の適用を。計画決定されて 30 年～ 40 年経過する道路計画に「いつまで待てばいいのか」「高齢化に伴う生活設計も、都市計画道路のために思うようにいかない」と、住民のみなさんの声に応えるために『時のアセスメント』を行うのが有効ではないか。

3. 福祉施設の指定管理者の指定期間について

岩井良枝議員の一般質問(抽出) 12 月 9 日(火)の午前 10 時からです

1. 呼子ニュータウンの住環境整備について

呼子ニュータウン住環境整備について毎年予算が付けられています。本年も 50 万円の予算がつけられていますが、どのような使い方をするために予算計上したのか、それは実施されたのかうかがいます。道路の凍結を防止し、1 日のうち何時間でも日が当たるよう、縦に隙間を開けるなどの伐採をすることは出来ないでしょうか。

2. 子ども子育て支援新制度と市の幼児施設構想について

平成 25 年 12 月 5 日から平成 26 年 1 月 28 日を調査期間として「子ども・子育て支援ニーズ調査」が実施されています。この調査は「子ども・子育て支援新制度」実施に向け国の定めたスケジュールのもとで「現在の利用状況」や「今後の利用希望」などを把握して「量の見込み」を算定することが主な目的となっていると書かれていますが、実施に当たり裾野市ではこの調査の位置付けをどのように考えていたのか、どう生かしていこうと考えていたのか伺います。

又、調査結果を受け基本計画を策定されていると思いますが「子ども・子育て会議」の中ではどのような検討がなされこの調査結果がどう生かされているのか伺います。

地区内道路整備計画図

